

〒145-0061 東京都大田区石川町1-14-11  
グリーンヒルズ大岡山102号

TEL 03-6421-8320 FAX 3728-5071  
Eメール jrtoukairou@yahoo.co.jp

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 小林 光昭  
編集人 高山 浩

2016年  
11月1日  
第379号

# JR東海労

http://www.geocities.jp/jrtoukairou/

## 現場管理者の「注意指導」デッチ上げを追及！

ボーナスカット

### 各BC本人訴訟証人尋問がいよいよ大詰め



共同本人訴訟(上)と成田委員長本人訴訟(下)

新幹線関西地本

#### 共同本人訴訟 (I)

新幹線関西地本組合員がボーナスカットの撤回を求めて争っている共同本人訴訟で、10月6日に島津力さん、14日に山口敏明さん、24日に田川裕之さんの口頭弁論がそれぞれ大阪地方裁判所で開廷され、管理者の証人尋問が行われました。裁判所の傍聴席には、弁護士役と証人との二人二役で奮闘している本人を支援しようと、多くの組合員・OBが参加しました。多くの参加者で1回では入りきれない状況が続いています。

出鱈目なカット理由とされる「注意指導」を報告した管理者は、全員裁判所に呼び出され、ボーナスカットをされた組合員から、そのカット理由について一つひとつ追及されました。管理者は核心部分になると「急に言われても分かりません」の連発や「よく覚えていません」と固まってしまうなど、だんだん声が小さくなり聞き取れなくなるなど、職場での威圧的な姿勢や物の言い方が一歩会社を離れたら全く別人になっていました。

また、尋問については、他の人が記入していた項目の未記入部分や、手順書に無い指差確認喚呼項目がカット理由になったり、会社が証拠で提出した作業手順書そのものが間違っていたり、カット理由を正当化しようとするの時のやり取りをつくつたり、時系列報告書を書き直さないと3回の書き直しを強要したことなど、職場の実態を明らかにしてきました。同時に管理者は報告したカット理由は、その全てが自分一人で記入、報告したものであると証言し、デッチ上げが可能だということが鮮明になりました。

会社は出鱈目なカット理由を正当化しようと、職場で裁判後に作業を変更しました。各分会は、情報の発行や申し入れなど、職場からの闘いを展開してきています。各分会は、裁判で明らかになった問題を職場に帰して、具体的な反撃をつくり出すなど、この間の裁判闘争を牽引してきました。その結果、会社の無

新幹線地本

#### 成田委員長本人訴訟

新幹線地本成田委員長への不当なボーナスカットに対する本人訴訟裁判が10月19日、第6回口頭弁論が東京地方裁判所で開催されました。この日も、前回に引き続き、多くの組合員・OBが応援に駆けつけました。原告の成田委員長は、自ら証言台に立つとともに、会社側証人・渡辺幸一助役を鋭く追及し、カット理由の不当性を明らかにしました。渡辺助役は、質問に対し、見当外れの回答を繰り返して、裁判長から「質問にきちんと答えるように」と注意されました。

また渡辺助役は、「東京仕業車両所三大ヒューマンエラー」を正確に答えられず、作業手順すら最後まで言えないなど、注意指導する立場の職にありながら、お粗末な知識をさらけ出しました。さらに、「渡辺助役は間違った指導をしたことではないか？」との質問に対し、「間違わない」と答えましたが、間違った

茶苦茶な姿勢が露呈しています。今後は、11月14日と12月5日に、渡辺幹夫さんによる管理者への証人尋問が行われます。

**年末手当3.5ヶ月要求！**

- ★組合員が納得しない年末手当のカットをやめること
- ★回答は11月7日までにすること
- ★支払いは12月1日までにすること



# 鉄道の安全性と 利便性を訴える！ 4地本でITFビラ配布行動

ITFが呼びかけた国際行動週間でJR総連は10月7日、全国のJR駅頭でビラ配布を行いました。JR東海労は各地で、JR総連や各単組の仲間



と共に、ビラ配布行動を展開しました。ビラは、交運労協が作成した「鉄路でつなぐ地域の絆！乗って残そう私たちの鉄道！」のアプリ



ル文と、JR各社の諸問題解決に向けたJR総連に加盟する各単組の提言をまとめたもので、ポケットティッシュと共に手渡しました。



勢運輸区分会中西委員長、同分会谷口書記長が参加し、交渉の中で中西、谷口両団交委員が職場の現状を切実に説明し、課題を明確にしました。今回は、名古屋地本組合員が多く出向しているCMC伊勢事業所の設備改善や制度の問題を中心に中心に議論しました。設備改善では、男女のトイレが並んで設置されているなど、JR本体では考えられないような問題



新幹線関西地本は10月15日、韓国済州島4・3慰霊の旅(平和研修)を開催しました。今回の研修で訪問した4・3平和記念公園の財



団から、新幹線関西地本組合員が折った折り鶴を会館の中に展示して、いますというメール(下)と写真(左下)が届きました。

今回訪問し、寄贈した折り鶴は平和記念館1階願いの木に展示し、訪問客らが見られるようにしています。これからも平和と人権のために努力する4・3平和財團になります。済州4・3平和財團理事長 李文教

4・3平和財團でございます。先に4・3平和公園を訪問して下さったてありがとございます。さらに、いつも4・3に心を持ってくださいありがとうございます。

## 新幹線関西地本が済州島平和研修開催！ 4・3平和記念公園の財団からお礼のメール届く

## 関連会社の 労働条件改善を目指す 名古屋地本がCMCと団交開催！

名古屋地本は9月28日、CMC(セントラルメンテナンス株式会社)と2回目となる団体交渉を開催しました。団体交渉には組合側から、名古屋地本上田副委員長、同荻野書記長、伊



があります。改善に向けて約70分、労使でしっかりと議論を行いました。CMC側は要求に対して、JRとの調整(つまりJRの意向)もあり単独で判断できない部分も多くある中で真摯に回答しました。しかし、要求は「現状通り」と回答される部分もあり、即時に要求解決には至らない点もありました。

## バーベキューで団結強化！



新幹線地本は10月23日、両国バーベキューガーデンで、バーベキュー大会を行いました。組合員、家族、OB総勢37名が参加しました。絶対の秋晴れの中、飲んで、食べて多めに語り、今後の職場での闘いの鋭気を養い、団結を強めました。



## 秋のサークルに参加しよう！

第25回バレーボール大会(ファイナル)  
11月8~9日 熱海市網代

第25回テニス大会  
11月8~9日 熱海市網代

※バレーボール大会とテニス大会は  
同一会場です。

第21回登山大会  
11月28~29日 巢雲山(宇佐美)